令和3年度　音楽総合学科　カリキュラムマップ

〔ピアノコース〕

到 達 指 標

1[知識・理解]

音楽の基礎的な理論や曲の生まれた背景を理解し、人に音楽を伝えるための知識を修得することができる。

・幅広い音楽的知識を身につけ、音楽への理解を深めることができる。

2[思考・判断・表現]

音楽演奏や教育を行うにあたって必要な理論を適切に判断し、相手の理解に応じて伝え、必要に応じて教えることができる。

・音楽的素養をもとに思考・判断・想像力をもって表現することができる。

3[技能]

音楽の専門家としての情報収集能力と技術をもち、関係職種と連携できるコミュニケーション能力がある。

・音楽活動に必要な専門的技術・コミュニケーション能力を身につけることができる。

4[関心・意欲・態度]

常に自己資質の向上をめざし、積極的に音楽を通じて人とコミュニケーションを取ろうとする意欲がある。

・自己の感性と人間性を養い、音楽と人や生活、社会とのつながりに関心を持って意欲的に取り組むことができる。

① [知識・理解]	② [思考・判断・表現]	③ [技能]	④ [関心・意欲・態度]

1年次

科目	期	科目名	①	②	③	④
基礎科目	前期	ヴォーカルⅠ	○	◎	○	○
		ソルフェージュⅠ	◎	○	△	○
		音楽理論Ⅰ	◎	○		○
		音楽史Ⅰ	◎	○	○	○
	後期	ヴォーカルⅡ	○	◎	○	○
		ソルフェージュⅡ	◎	○	△	○
		音楽理論Ⅱ	◎	○		○
		音楽史Ⅱ	◎	○	○	○
専門科目	前期	ピアノⅠ	○	◎	◎	○
		副科電子オルガンⅠ	○	○	◎	◎
	後期	ピアノⅡ	○	◎	◎	○
		副科電子オルガンⅡ	○	○	◎	◎
		P・Or ｱﾝｻﾝﾌﾞﾙⅠ	△	◎	◎	○
選択科目	前期	伴奏法(P)	○	◎	◎	○
		サウンドメイクⅠ	◎	◎	○	○
		グレード対策A(ピアノ)Ⅰ	○	○	◎	◎
		グレード対策ＢⅠ	○	◎	○	○
		グレード対策A(電子ｵﾙｶﾞﾝ)Ⅰ	○	○	◎	◎
		グレード対策基礎Ⅰ	◎	○	○	△
		スポーツ・ﾘｸﾘｴｰｼｮﾝⅠ	○	◎	◎	○
		音楽心理学	◎	○	△	◎
		音楽療法実践Ⅰ	△	◎	◎	△
	後期	サウンドメイクⅡ	◎	◎	○	○
		グレード対策A(ピアノ)Ⅱ	○	○	◎	◎
		グレード対策ＢⅡ	○	◎	○	○
		グレード対策A(電子ｵﾙｶﾞﾝ)Ⅱ	○	○	◎	◎
		グレード対策基礎Ⅱ	◎	○	○	△

2年次

科目	期	科目名	①	②	③	④
基礎科目	前期	ヴォーカルⅢ	○	◎	◎	○
		ソルフェージュⅢ	◎	○	○	△
	後期	ヴォーカルⅣ	○	◎	◎	○
		ソルフェージュⅣ	◎	△	◎	△
専門応用科目	前期	ピアノⅢ	○	◎	◎	○
		副科電子オルガンⅢ	○	○	◎	◎
		P・Or ｱﾝｻﾝﾌﾞﾙⅡ	△	◎	◎	○
		ピアノ指導法Ⅰ	○	◎	○	◎
		楽曲研究	◎	○	○	○
		卒業演奏Ⅰ	○	◎	◎	△
	後期	ピアノⅣ	○	◎	◎	○
		副科電子オルガンⅣ	○	○	◎	
		ピアノ指導法Ⅱ	○	◎	○	○
		ピアノ・電子オルガン特講	◎	○	○	○
		卒業演奏Ⅱ	○	◎	◎	△
選択科目	前期	グレード対策 A(ピアノ)Ⅲ	○	○	◎	◎
		グレード対策 ＢⅢ	◎	◎	◎	△
		グレード対策 A(電子ｵﾙｶﾞﾝ)Ⅲ	○	○	◎	◎
		グレード対策応用Ⅰ	◎	○	○	△
		音楽総合特講Ⅱ	◎	○	△	○
		和太鼓Ⅰ	△	○	◎	○
		作譜	◎	◎	△	△
		生涯スポーツⅠ	◎	○	○	◎
		臨床における即興技法Ⅰ	◎	◎	◎	△
		音楽療法・臨床	◎	◎	△	△
		音楽療法実践Ⅲ	◎	○	○	◎
		グレード対策 A(ピアノ)Ⅳ	○	○	◎	◎

		音楽総合特講Ⅰ	◎	○	△	○
		スポーツ・リクリエーションⅡ	◎	○	○	◎
		音楽療法演習	○	○	◎	◎
		音楽療法・基礎	◎	◎	△	△
		音楽療法実践Ⅱ	△	◎	◎	◎

	後期	グレード対策 BⅣ	◎	◎	◎	△
		グレード対策 A（電子オルガン）Ⅳ	○	○	◎	◎
		グレード対策応用Ⅱ	◎	○	○	△
		ポピュラー音楽史	○	○	○	◎
		和太鼓Ⅱ	△	○	◎	○
		生涯スポーツⅡ	○	○	○	◎
		臨床における即興技法Ⅱ	◎	○	◎	△
		音楽療法・技法	◎	◎	△	△
		音楽療法実践Ⅳ	◎	○	○	◎